

【一般公開】歴史講演会

第48回三重大学歴史研究会大会

三重大学歴史研究会大会を、次のように開催します。午前は学生の研究報告を予定しています。

午後は、欧州軍事博物館の国民統合機能に関する比較考察、江戸時代の城下町空間の形成について、それぞれ専門の研究者をお招きし、御講演いただきます。

例年、会員以外の一般の方にも多く御参加いただいております。日程のうちの一部のみの参加も可能です。今大会もみなさまの幅広い御参加をいただきますよう、よろしく願いいたします。

日 時：平成31年2月2日（土）

会 場：三重大学地域イノベーション研究開発拠点C棟
イノベーションホール（裏面地図参照）

資料代：300円（会員無料）

大会日程（8:30 受付開始、9:00 開会）

9:10 学生部会報告（～11:30）

「幕末における松浦武四郎の人物関係」

「中国キリスト教の受容と禁教の背景」

13:00 講演（～16:10 途中休憩あり）

馬原潤二氏（三重大学教育学部准教授）

「メモリーとしてのミリタリー

——欧州軍事博物館の国民統合機能に関する比較考察」

山村亜希氏（京都大学大学院人間・環境学研究科准教授

三重大学大学院地域イノベーション学研究科客員准教授）

「近世城下町空間の形成過程」

主催 三重大学歴史研究会

後援 津市・津市教育委員会・三重大学

お問合せ 〒514-8507 津市栗真町屋町 1577 三重大学教育学部歴史学研究室内
大坪（三重大学教育学部）TEL 059-231-9219 E-mail : otsubo@edu.mie-u.ac.jp

三重大学歴史研究会とは

三重大学歴史研究会は、昭和25（1950）年三重大学学芸学部（現教育学部）社会科歴史学専攻の教員・学生を中心に設立されました。現在では、卒業生はもちろんのこと、県内外の歴史学研究者・地域史研究者の幅広い御支援をたまわり、機関誌『ふびと』を毎年発行するなどの活動を行っております。

地域イノベーション研究開発拠点アクセスマップ

※地域イノベーション研究開発拠点C棟までは、「大学正門」からではなく「大学病院前」の交差点から病院に向かって歩いて来ていただくとわかりやすくなっております。



【交通アクセス】

- ・津駅から三重交通バス「津駅東口」発
→「大学病院前」又は「大学病院」着（約10分）
- ・江戸橋駅から徒歩約15分